

AIOA·LOOM

AI BUSINESS MANAGEMENT / 製品概要

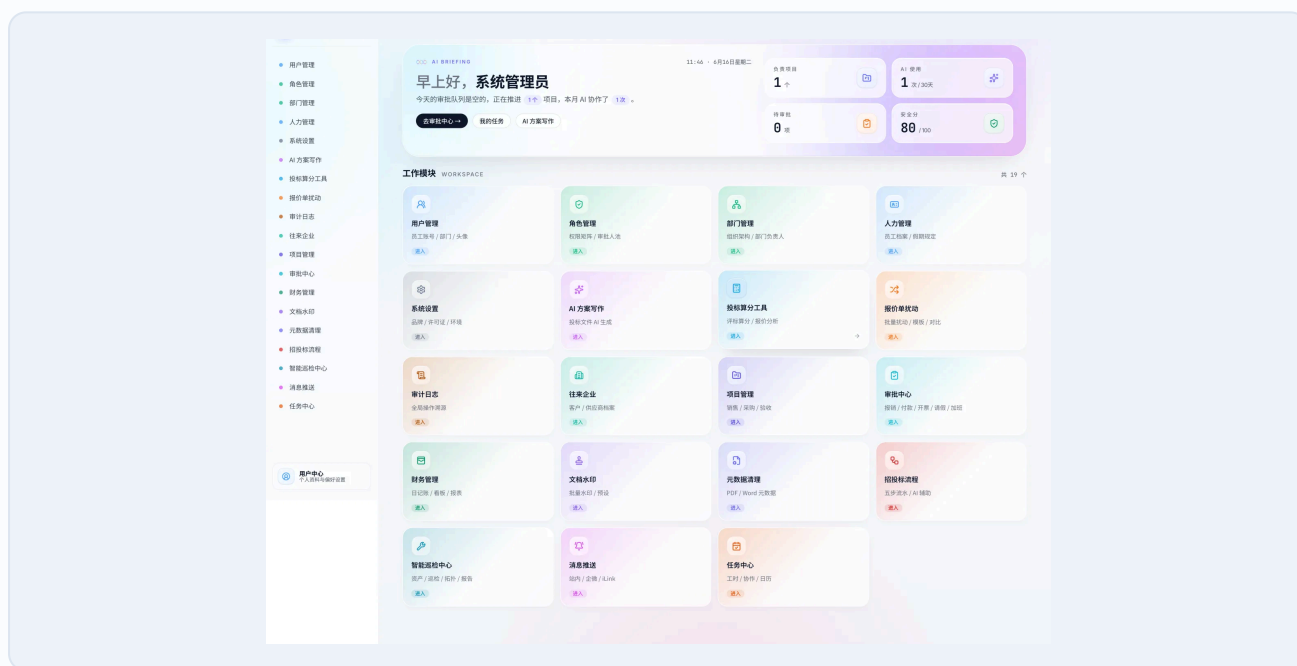
最初の見積から、 最後の入金まで。

AIOA·LOOM は、中小企業の引合・入札・契約・プロジェクト・承認・財務を自社環境にまとめる製品です。AI は利用者の権限内で照会や分析を支援します。

経営管理

入札支援

自社環境への導入



v1.8.41 資料のデモ画面です。本ページの機能説明は v1.8.46 のリリース記録に基づきます。

コンテンツ版 v1.8.46 · 更新日 2026-09-27

重要な業務を、ひとつの経営プロセスへ。

経営者、プロジェクト担当、入札・経理チーム。特に案件型の IT・システム構築企業。

引合と見積

品目を取り込み、価格の根拠と仕入先の回答を管理。採用は担当者が判断します。

入札支援

入札、提案書作成、計算、文書のリスク確認を支援し、人が結果を確認します。

契約とプロジェクト

Word・PDF の契約案、署名資料、添付を管理し、案件へつなぎます。

請求と入金

案件・請求書・取引を関連付け、請求書の顧客への交付と入金を追跡します。

権限に従う AI

利用者に許可された経営情報の照会と分析を支援します。

組織とモバイル

Web・スマートフォン・WeChat の対応機能で承認、通知、勤怠を扱います。

仕入先への照会から案件の入金まで、どうつながるか？

01 品目と仕入先の見積を収集

02 見積と契約資料を確認

03 案件を進め、請求書を交付

04 入金を関連付け、残額を追跡

表計算やメッセージに分散した見積、契約、入金を関連する業務モジュールで管理します。入札担当者は価格の根拠を残し、案件担当者は納品を進め、経理は請求書に入金を関連付けます。見積の採用、署名、入金確認は担当者が行います。

導入形態と利用範囲

プライベート導入

自社環境に導入できます。サーバー、権限、モデル接続、バックアップを確認します。外部モデルを選ぶ場合、関連リクエストはそのサービスへ送信されます。

AI が支援し、人が確認する

AI は判断や法務確認、承認者を代替しません。各端末の機能は異なり、復元は導入時の手順に従います。

04 / QUESTIONS & ANSWERS

どのような製品ですか？

中小企業向けに引合、入札、契約、案件、承認、財務をまとめる AI 経営ワークスペースです。

Loom はどの企業向けで、一般的な OA と何が違いますか？

主に案件単位で事業を進める中小企業、特に IT・システム統合チーム向けです。承認や文書管理に加え、引合、入札、販売、調達、契約、案件、入金を関連付け、管理者と経理が同じ業務記録を確認できます。

入金追跡と売掛台帳の違いは？

前者は請求書の交付と入金処理の進捗、後者は売掛と照合の集計を扱います。

AI が自動承認しますか？

そのような約束はしません。権限を持つ人が承認と業務確認を行います。

導入の前に、疑問を明確に。

外部サービスは必要ですか？

設定により、モデル、企業情報、メールなどのサービスへの接続が必要です。

スマートフォンで使えますか？

対応する入口を利用できますが、Web とすべて同じ機能ではありません。

導入やライセンスの相談は？

人数、必要な機能、環境、AI 利用方法をお知らせください。

弘創達へのお問い合わせ

チーム規模、業務フロー、導入環境、AI の利用方法をお知らせください。導入範囲とライセンス範囲を一緒に確定します。

www.cqagc.com/ja/aioa

dengyao@cqagc.com

本概要は v1.8.42-v1.8.46 のリリースノートに基づいて作成しています。スクリーンショットは公開済みの v1.8.41 デモ素材を流用しており、新モジュールの現地検収を示すものではありません。画面は中国語版です。v1.8.41 の完全版パンフレットは別途提供しており、機能と導入範囲は確定したバージョンに従います。検証されていない性能・効果・顧客数に関する約束は行いません。